



KEINS+(プラス)利用ガイド

1. 検索画面(基本検索/詳細検索)

【基本検索画面】

新規検索 所蔵検索 KEINS 図書館ホームページ 電子ジャーナル・ブック検索

サインイン フォルダ ユーザー設定 言語 ヘルプ 終了

① **機能タブ**
新規検索(基本検索)、所蔵検索 KEINS、図書館ホームページ、電子ブック・電子ジャーナル検索リンクが表示されます。

② **検索ボックス**
検索する語句を入力します。

③ **検索オプション**
クリックすることで、詳細画面と同様、検索オプション(検索モードおよび拡張・検索条件の限定)が展開します。

④ **検索オプション**
クリックすることで、詳細画面と同様、検索オプション(検索モードおよび拡張・検索条件の限定)が展開します。

検索のヒント

【論理演算子】

- **AND** : 2つの検索語のうち、両方の単語が入っているものを検索します。
- **OR** : 2つの検索語のうち、そのどちらかの単語が入っているものを検索します。
- **NOT** : 2つの検索語のうち、初めの単語が入っているが後の単語は入っていないものを検索します。

【ワイルドカード / トランケーション】

検索語句の完全なつづりが分からない場合などは、クエスチョンマーク【?】を入力することで、【?】を入力した箇所1文字を適当な文字に置き換えて検索することが出来ます。

また、アスタリスク【*】を検索語句の最後に入力することで、【*】を入力した箇所以降を適当な文字に置き換えて検索をします。

(例)「d?g」→ dog, dig などを検索します。

「comput*」→ computer, computing などを検索します。

【詳細検索画面】

検索ボックス下の[詳細検索]をクリックすると、画面を切り替えることが出来ます。

新規検索 所蔵検索 KEINS 図書館ホームページ 電子ジャーナル・ブック検索

サインイン フォルダ ユーザー設定 言語 ヘルプ 終了

① **検索ボックス**
検索語句を入力します。

② **フィールドの選択**
検索対象となるフィールドを選択
また、[論文・記事の全文からも検索]にチェックを入れることで、検索範囲を拡張することが出来ます。

③ **検索モードおよび拡張**
<検索モード>
● プーリアン/句→入力した語順通りに検索
● すべての用語→AND 検索：スペースに自動的に“AND”を入れて検索
● いずれかの用語→OR 検索：スペースに自動的に“OR”を入れて検索
● SmartText 検索→文章を入れて検索

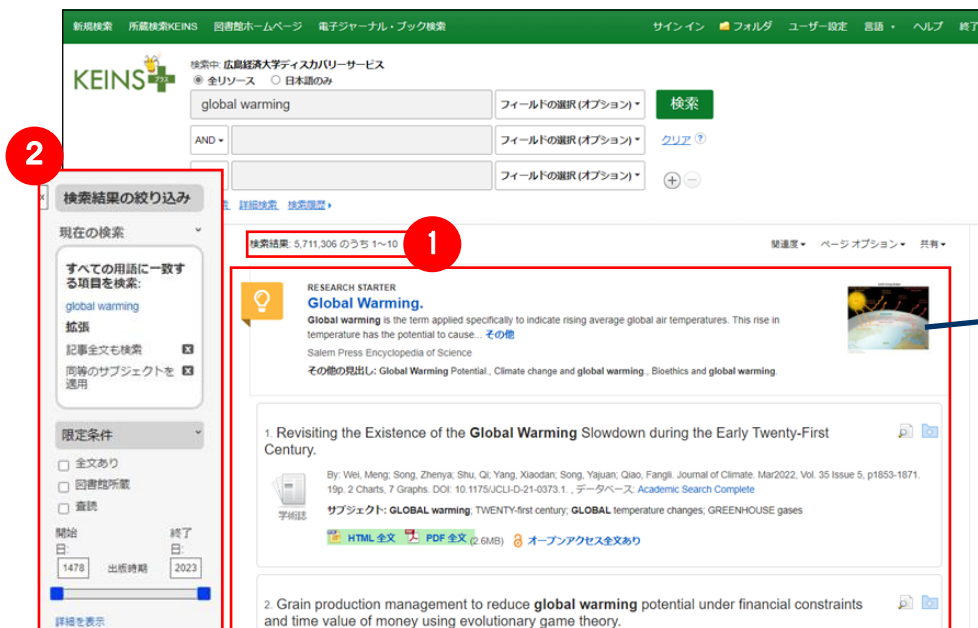
④ **検索条件の限定**
全文、図書館所蔵、出版日、言語など、検索の限定条件を入力します。

【表示言語の変更】

インターフェイスの表示言語は、英語、日本語のほか、中国語、韓国語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語など、全部で 33 の言語に切り替えることができます。画面右上部の [言語] から、表示言語を選択して下さい。インターフェイスの言語が切り替わります。

サインイン フォルダ ユーザー設定 **言語** ヘルプ 終了

2. 検索結果画面



【プラカード エリア】
検索されたキーワードに一致した
学術トピックを紹介します。

① 検索結果一覧

列の中央に表示されます。

② 検索結果の絞り込み

列の左側に表示されます。現在の検索式について、検索条件の確認・変更ができます。

※ [現在の検索] に検索条件（使用キーワード）などが表示されます。

「全文」や「出版時期」などの限定条件の変更による絞り込みのほか、「出版物タイプ」、「主題（サブジェクト）」、「出版者」などの各種ファセットによる絞り込みも可能です。

[詳細を表示] をクリックすることで、より詳細な条件での限定をかけることができます。

- ※ 一覧画面上で Preview アイコン  にカーソルを合わせるだけで、その論文の情報を見ることが出来ます。
- ※ 左右の列は、  をクリックすることで、折りたたむことが出来ます。

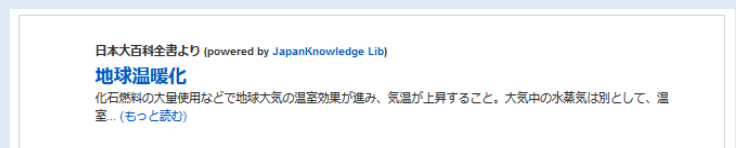
【プラカード エリアについて】

■ Research Starter (英語)

50,000 以上の学術トピックに関する用語の定義・研究方法・推奨文献などの情報はじめ、様々な付加情報・情報を表示します。

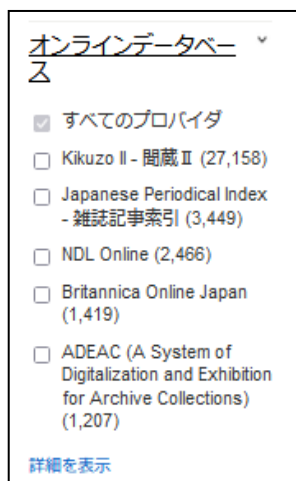
■ 百科事典(日本語)

ジャパンナレッジ収録の【日本大百科全書：ニッポニカ】の情報を表示します。（もっと読む）をクリックすると、ジャパンナレッジのページにアクセス可能です。



【オンラインデータベースについて】

検索条件の絞り込みエリア（上図②）には、【KEINS+（プラス）】に搭載されているリソースによる絞り込みを行う「オンラインデータベース」項目があります。



- 検索結果のリソース名、() 内には各リソース内でのヒット件数が表示されます。
- 絞り込みたいデータベースの左横にあるチェックボックスにチェックを入れることで、そのデータベースから得られた検索結果のみに絞り込みます。
- 検索結果数の多いリソース上位5件を、優先的に表示します。
すべてのリソースを表示する場合は、[詳細を表示] をクリックして下さい。
【KEINS+（プラス）】に搭載されている全データベースが表示されます。

3. 各レコードの詳細表示

検索結果一覧から、各論文のタイトルをクリックすることで、詳細なレコード画面へ移動します。

① 表示する情報タイプの選択

「書誌レコード」、「HTML 全文」（収録があるもののみの）、「PDF 全文」（収録があるもののみの）の中から切り替えることが出来ます。また、フルテキスト取得先へのリンクが表示される場合もあります。

② 類似した検索結果

クリックすることで、表示している論文と 関連度の高い論文情報を、SmartText 検索を利用して検索します。

③ 詳細情報

タイトルや著者、その論文の主題など、論文に関する詳細な情報が表示されます。

④ ツールアイコン

表示している論文情報を「Google Drive」に保存「フォルダに追加」、「印刷」、「電子メール」、「保存」、「引用」、「エクスポート」、「ノートの作成」することが出来ます。「パーマリンク」はこの論文記事にアクセスできる直リンクの URL です。利用したい機能のリンクをクリックして下さい。 ※「再生」や「翻訳」機能は可能な論文記事にのみ、表示されます。

■ 論文によっては下記の各項目にリンクがはられている場合があります ■

- ★ **Authors:** 著者名のリンクをクリックすると、収録されているその著者の全ての論文・記事が表示されます。
- ★ **Source:** 出版物名のリンクをクリックすると、その出版物の詳細情報や収録情報が表示されます。
- ★ **Subject Terms:** この論文の主題です。クリックすると、同一の主題を持つ論文・記事が表示されます。

4. フォルダ機能

検索結果一覧から、また各論文の詳細情報画面から、フォルダアイコン （もしくは [フォルダに追加] リンク）をクリックすることで、情報を一時的に保存することができます。（通常、ログアウトと共に保存したデータは消去されます。次回以降のセッション保存した内容を反映させたい場合は、個人アカウントが必要となります。）



記事をフォルダに入れる場合には、各論文タイトルや書名の横、Preview 画面内に表示されているフォルダアイコン  をクリックして下さい。

アイコンの表示が  に変わり、選んだ記事がフォルダ内に入ります。

※【詳細なレコード】のページ上で記事をフォルダに入れる場合は、[フォルダに追加] リンクをクリックして下さい。

また、フォルダにアイテムが入ると、検索結果一覧の右側に [フォルダ内にアイテムがあります] という新しいエリアが表示され、現在フォルダに入っている論文のタイトルを新規3件まで確認することが出来るようになります。論文を削除したいときは、タイトル横の×印をクリックして下さい。

【フォルダ ビュー】

フォルダにアイテムが入っている状態で画面上部の  フォルダ をクリックするとフォルダビュー画面へ移動します。



① マイフォルダ

デフォルトの保存先になります。フォルダ内に保存した情報が、種別ごとに割り振られています。各カテゴリをクリックすることで、一覧に表示される情報が切り替わります。

② マイカスタム・共有者

ユーザー個人がカスタムで作成したフォルダや、他のユーザーと情報を共有しているフォルダが表示されるエリアです。

③ 機能アイコン

フォルダ内の情報を、印刷・電子メール・保存・エクスポートすることが出来ます。

印刷・E-mail・保存・エクスポートしたい論文にチェックを付け（複数選択可能）、各アイコンをクリックして下さい。

5. アラート機能～検索結果にアラートをかける

自分の検索履歴について情報の更新があった場合、メールや RSS での通知を受け取ることができます。

※ 電子メールアラートの設定には個人アカウントが必要となります。個人アカウントをお持ちでない場合は、「6.個人アカウントを作成する」を参照の上、設定を行って下さい。

※ この機能は統合検索のリソースに対しては有効ではありません。

【電子メールアラートの場合】



① 中央右上にある、[共有] のリンクをクリック。

② [電子メールアラート]をクリックすると、アラートの作成画面が開きます。

※ 個人アカウントへログインしていない場合は、まず [サインイン] リンクからログインして下さい。

③ 必要情報を入力の上、[アラートを保存]をクリック。

The screenshot shows the 'アラートの作成' (Create Alert) form. The '電子メール' (Email) section is active. The 'サブジェクト' (Subject) is 'EBSCO アラート: 食品安全'. The 'アドレスを受信者から隠す' (Hide address from recipients) checkbox is unchecked. The '電子メールの送信者' (Email sender) is 'epalerts@epnet.com'. The '電子メールの書式' (Email format) is set to 'プレーンテキスト' (Plain text). The '電子メール受信者' (Email recipient) field is empty. The '一般設定' (General settings) section shows '頻度' (Frequency) as '1日に1回' (Once a day) and '次の期間内に出版された論文・記事' (Articles published in the next period) as '1年' (1 year). The '結果形式' (Result format) is '縦長' (Vertical). The 'RSS フィード' (RSS feed) section shows the URL 'https://search.ebscohost.com/AlertSyndicationService/Syndication.aspx?guid=6892953'. The 'アラートを保存' (Save alert) button is highlighted with a red box and a red circle with the number 3. A '詳細設定' (Advanced settings) link is also visible.

[詳細設定]より、さらに詳細な条件でのアラートを設定することも可能です。

【RSS アラートの場合】



① 中央右上にある[共有] のリンクをクリック。

② [RSS フィード]をクリックすると、アラートの作成画面が開きます。

※ この時、個人アカウントへのログインは必要ありません。

③ 「RSS フィード」の URL を、ご利用の各ブラウザ/RSS リーダーの定める手順に従って登録して下さい。

The screenshot shows the 'アラートの作成' (Create Alert) form. The 'RSS フィード' (RSS feed) section is active. The '電子メール' (Email) section is inactive. The '電子メールの送信者' (Email sender) is 'epalerts@epnet.com'. The '電子メールの書式' (Email format) is set to 'プレーンテキスト' (Plain text). The '電子メール受信者' (Email recipient) field is empty. The '一般設定' (General settings) section shows '頻度' (Frequency) as '1日に1回' (Once a day) and '次の期間内に出版された論文・記事' (Articles published in the next period) as '1年' (1 year). The '結果形式' (Result format) is '縦長' (Vertical). The 'RSS フィード' (RSS feed) section shows the URL 'https://rss.ebscohost.com/AlertSyndicationService/Syndication.aspx/GetFeed?guid=6892960'. The 'アラートを保存' (Save alert) button is highlighted with a red box and a red circle with the number 3. A '詳細設定' (Advanced settings) link is also visible.

6. 個人アカウントを作成する

4. でフォルダ内に保存した論文の情報を次回以降のセッションに反映させたい場合や、5. で設定したアラート情報などを保存する場合は、個人アカウントを作成する必要があります。

- ① 画面上部の機能タブ内から、[サインイン]をクリック。
- ② アカウントをお持ちでない場合：
[登録]をクリックし、表示されるフォームに必要事項を入力の上、アカウント作成を行ってください。
- ③ すでにアカウントをお持ちの場合：
ユーザー名とパスワードを入力して、[サイン イン]をクリック。
- ④ [サインイン]の表示が [サインアウト]に変われば、ログイン完了。

- ※ サインアウトする場合は、画面上部の機能タブ内にある [サインアウト]を選択して下さい。
- ※ 検索履歴の保存・アラートの設定を行う際などにも、「個人アカウント」のアカウントが必要となります。

7. ゲストアクセス(学外からの利用)

自宅など、学外からアクセスした場合、「ゲストアクセス」状態でのご利用となり、学内限定での利用となっている一部コンテンツへのアクセスが制限されます。

【広島経済大学ディスカバリーサービス検索結果例】

閲覧が制限されているコンテンツには、このようなメッセージが表示されます

学外からのご利用の場合、コンテンツの利用にアクセス制限が生じます。
こちらからログインしてください。

本学学生の方、または教職員の方は【学認】をご利用ください。

※ただし、データベースの契約条件によっては、学外からのアクセスが許可されていない場合があります。

8. モバイルアクセス

【KEINS+(プラス)】は、iPhone やアンドロイド搭載端末をはじめとするモバイル端末を通じてのご利用が可能です。スマートフォンを用いて【KEINS+(プラス)】にアクセスすると、自動的にスマートフォンに最適化された検索画面をご利用頂けます。

【検索画面】

パソコン上で利用する場合と、基本的な検索方法は同じです。

<例：iPhone でのご利用>



検索ボックス

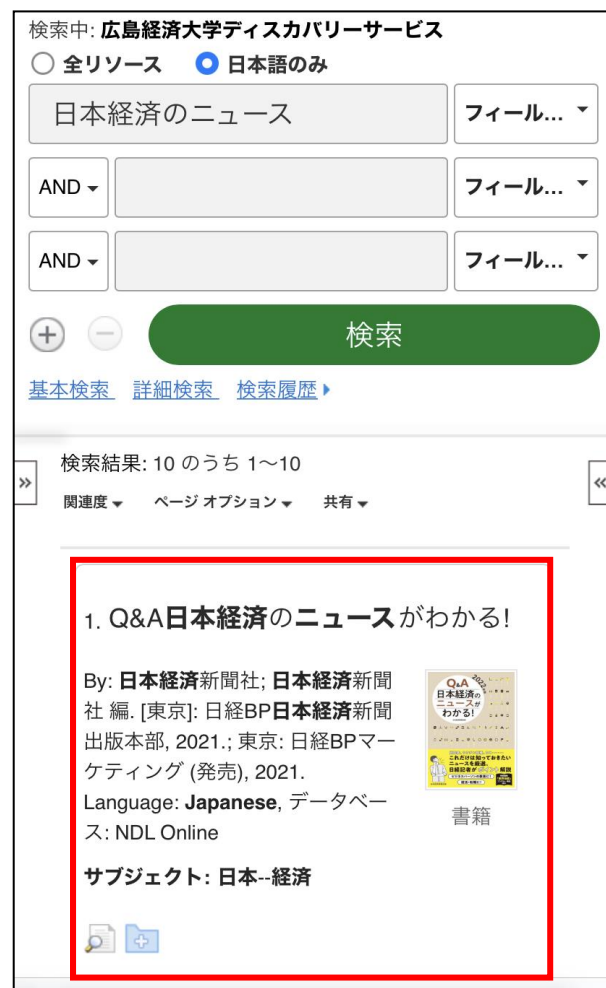
検索

検索オプション 基本検索 詳細検索 検索履歴

「検索オプション」リンクから、より詳細な検索条件の設定が可能。

【検索結果画面】

閲覧したい論文のタイトルをクリックすると、詳細なレコード画面が開きます。



1. Q&A日本経済のニュースがわかる!

By: 日本経済新聞社; 日本経済新聞社 編. [東京]: 日経BP日本経済新聞出版本部, 2021.; 東京: 日経BPマーケティング (発売), 2021.

Language: Japanese, データベース: NDL Online

サブジェクト: 日本--経済



書籍



【ツール】は通常、画面左側に収納されているため、☰をクリックして展開します。

【ツール】

パソコン上で利用する場合と同じように、モバイル端末でも【ツール】の機能を使い、表示している論文情報を「Google Drive」に保存「フォルダに追加」、「印刷」、「電子メール」、「保存」、「引用」、「エクスポート」、「ノートを作成」することが出来ます。「パーマリンク」はこの論文記事にアクセスできる直リンクの URL です。利用したい機能のリンクをクリックして下さい。

EBSCO Information Services Japan 株式会社 (エブスコ)

〒164-0011 東京都中野区中野 2-19-2 中野第1 OSビル 3 階

TEL: 03-4540-7169

E-Mail: jp-ebshost@ebSCO.com

Web: <http://www.ebscohost.com> (English) / <http://www.ebsco.co.jp> (Japanese)